

平成 30 年度 公益社団法人京都府青少年育成協会 事業報告

京都府青少年育成協会は、平成 29 年度、協会創立 50 周年を迎え、「青少年の健全な育成を図るため、今、我々大人に何が求められているのか。」を、府民及び青少年団体、教育及び行政関係機関等の関係者が共に考え、理解を深め、これまでの青少年育成府民運動を総括すると共に、次の半世紀の運動の更なる推進を目的として、京都府青少年育成協会創立 50 周年記念大会を開催しました。

次の半世紀の初年度の平成 30 年度は、協会創立 50 周年を記念して制定しました青少年健全育成の取組を進める標語(スローガン)『気づいてる？ あなたのまわりのあたたかさ』のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合い言葉に、青少年をあたたかく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、6項目の「重点目標」を掲げ、取り組みをスタートしました。

会員の皆様の御支援と、京都府をはじめとする関係行政機関、関係団体等の御協力、御支援をいただき、街頭啓発活動、青少年育成市町村民会議との懇談会、いじめ・非行防止フォーラム、青少年すこやかフォーラム、少年の主張京都府大会、明るい家庭づくり「家庭の日」絵画展並びに広報、情報提供事業などを実施し、「大人が変われば子どもも変わる運動」や「地域の子どもは地域で育てる運動」など、幅広い青少年育成府民運動の推進に努めました。

また、当協会が指定管理者の指定を受けて管理・運営しています「京都府立青少年海洋センター」及び「宮津市B&G海洋センター」は、平成 30 年4月から新たに第5期目(平成 30 年4月1日～令和5年3月31日)の指定を受け、構成メンバーに外部委員を含む経営戦略会議を開催し、今後の経営改善に向けての検討を進めると共に、自主事業の充実を図るなど、利用者の増加・促進に向け、取組を強化して来ました。

〈平成 30 年度重点目標〉

「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」
～青少年をあたたかく見守る地域社会づくり～

- 1 青少年育成府民運動の推進
- 2 青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援
- 3 明るい家庭づくり運動の推進
- 4 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進
- 5 会員団体との連携・活動支援
- 6 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)の利用促進

公1 「青少年育成府民運動の推進事業」の実施状況

【重点目標1】青少年育成府民運動の推進

1 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動 …「わかもの京都」NO.131 p.3参照

「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「子供・若者育成支援強調月間(11月)」に呼応し、街頭啓発活動を実施しました。

全国強調月間に呼応した取組には、府内の青少年関係団体、青少年育成市町村民会議、行政機関や中学生、高校生、大学生等、延べ94団体・290名の皆さんに御参加いただきました。

(1) 7月「青少年の非行・被害防止全国強調月間 in KYOTO」

ア 平成30年7月11日(水) 四条河原町交差点

(啓発活動)

イ 平成30年7月20日(金) 四条河原町交差点

(啓発活動)

*7月7日(土)に予定していたミニコンサート・啓発活動等の活動は、雨天のため中止。

(2) 11月「子供・若者育成支援強調月間 in KYOTO」

ア 平成30年10月20日(土) イオンモールKYOTO

(知事・高校生メッセージ、ミニコンサート、啓発活動)

イ 平成30年11月1日(水) 四条河原町交差点

(啓発活動)

ウ 平成30年11月4日(日) 久御山町役場 【新規】

(久御山町民文化祭で啓発活動)

エ 平成30年11月7日(水) JR京都駅前広場

(啓発活動)

オ 平成30年11月16日(金) JR京都駅前広場

(啓発活動)

カ 平成30年11月17日(土) 向日町競輪場

(向日市まつりで啓発活動)

キ 平成30年11月23日(金・祝) 府立植物園

(あすのKyoto・地域創生フェスタで啓発活動ほか)

(3) また、京都府内各地域でも、7月・11月の強調月間を中心に、青少年育成市町村民会議を始め会員団体等が連携して、啓発活動を展開していただきました。

2 「大人が変われば子どもも変わる運動」の推進

(1) 京都府内各地域で、7月・11月の強調月間を中心に街頭啓発活動を始め、様々な取組で「大人が変われば子どもも変わる運動」を推進していただきました。

(2) 当協会としても、「街頭啓発チラシ」、広報誌「わかもの京都」や「青少年育成啓発ファイル」等で、「大人が変われば子どもも変わる」、「地域の子どもは地域で守り育てる」などをコンセプトとした啓発活動を展開しました。

(3) また、今号の広報誌「わかもの京都」から、7回シリーズで、「大人が変われば、子どもも変わる運動」について記事を掲載することにしました。

3 「青少年スマホ・ケータイ安全教室」の開催

携帯電話等によるトラブルの被害から青少年を守るため、「青少年の健全な育成に関する条例（フィルタリング規制）」の周知徹底や「スマホ・ケータイ安全教室」の開催により、青少年やその保護者への普及・啓発に努めました。

今年度、当協会を通じて開催した安全教室は下記のとおりです。

・平成31年1月30日(水)、中丹地方社会教育委員連絡協議会 *参加者 35名

4 「青少年育成市町村民会議懇談会」の開催 …「わかもの京都」NO.131 p.10参照

青少年健全育成の取組を一層推進するため、京都府内を4地域に分けて懇談会を開催し、意見交換・情報交換を行いました。

(1) 山城北地域(*1)

・平成30年6月27日(水)・文化パーク城陽 *参加者 62名

(2) 山城南地域

・平成30年7月3日(火)・京都府田辺総合庁舎 *参加者 25名

(3) 乙訓・南丹地域

・平成30年7月17日(火)・京都府乙訓総合庁舎 *参加者 25名

(4) 中丹・丹後地域(*2)

・平成30年7月23日(月)・京都府立青少年海洋センター *参加者 16名

※1 山城北地域は、「宇治・城陽・久御山青少年健全育成推進協議会総会」の開催をもって懇談会の開催とさせていただきます。

※2 中丹・丹後地域では、福知山市・宮津市からオブザーバーとして参加していただきました。

5 「青少年健全育成地域連携推進事業」の実施

近年、青少年を取り巻く状況は、いじめ、非行、不登校、ひきこもり、薬物乱用等の深刻化や若者の社会的自立の遅れなど、多様化・複雑化しています。

こうした状況の中、いじめ・少年非行などの現状を踏まえ、青少年健全育成を一層推進するため、「いじめ・非行防止キャンペーン」を京都府内全体の取組として展開しました。

当協会としても、この取組に積極的に関わり「いじめ・非行防止フォーラム」を府内5地域において、地域連携の一環として、教育局、青少年育成市町村民会議やPTA等と共催(後援)で取り組ました。

また、「京都府青少年すこやかフォーラム」を京都市内と城陽市内で開催しました。

(1) 平成30年度「いじめ・非行防止フォーラム」の開催…「わかもの京都」NO.131 p.5参照

ア 乙訓地域(後援)

「いじめ・非行防止フォーラム(京都府PTA指導者研修会乙訓会場)」

- ・平成 30 年 6 月 9 日(土)、長岡京市立中央公民館 *参加者 286 名
- ・講演「音楽講演会～大切なものほどそばにある～」
講師 シンガーソングライター 大野 靖之 氏

- イ 山城地域（共催）
「やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム(山城地方PTA指導者研修会)」
- ・平成 30 年 6 月 24 日(日)、宇治田原町総合文化センター *参加者 530 名
 - ・講演「子育てをめぐる現状と課題～私たちができること～」
講師 大阪樟蔭女子大学 教授 萩原 雅也 氏

- ウ 南丹地域（後援）
「なんたん子育てフォーラム(京都府PTA指導者研修会南丹大会)」
- ・平成 30 年 6 月 17 日(日)、京都学園大学 *参加者 300 名
 - ・講演「子どものやる気を引き出す言葉かけ」
講師 日本ペップトーク普及協会 関東代表 安 真紀 氏

- エ 中丹地域（共催）
「みんなでコラボ in 中丹(中丹地区PTA指導者研修会)」
- ・平成 30 年 6 月 30 日(土)、大江町総合会館 *参加者 390 名
 - ・講演「子どもを守るために～私たち、大人の役割とは～」
講師 京都府警察本部生活安全部少年課
少年サポートセンター 副所長 足立 弘 氏

- オ 丹後地域（後援）
「いじめ・非行防止フォーラム（丹後PTA指導者研修会）」
- ・平成 30 年 5 月 27 日(日)、アグリセンター大宮 *参加者 212 名
 - ・講演「心で聴こう子どもの言葉 心で観よう子どもの姿」
～自己肯定感をはぐくむコミュニケーション～
講師 Kids First カウンセリング主宰 中本 久美 氏

(2) 「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催 …[「わかもの京都」NO.131 p.7 参照](#)

青少年育成関係者みんなで「学び、考え、行動する」機会として、京都市内と城陽市内で、平成 30 年度青少年育成すこやかフォーラムを開催しました。城陽市内のフォーラムは、城陽市青少年健全育成市民会議と共催で取り組みました。

- ア 京都市会場
- ・平成 30 年 10 月 27 日(土)、西本願寺聞法会館 *参加者 80 名
 - ・講演 1 「こころ元気な大人が、子どもの未来築く！」
～豊かな心を育むコミュニケーション～
講師 こころ元気研究所 鎌田 敏 氏
 - ・講演 2 「活動におけるコミュニケーションの実践例」
講師 (公財)青少年野外活動センター 業務執行理事本部長 濱野 一彦 氏

イ 城陽市会場

- ・平成31年1月26日(土)、文化パーク城陽 *参加者 300名
- ・講演1「子どもを取り巻くスマホやネット環境とのつきあい方」
講師 (一社)ソーシャルメディア研究会 チーフ技術指導員 竹内 義博 氏
兵庫県立大学 ソーシャルメディア研究会 学生

※ フォーラムの中で、明るい家庭づくり「家庭の日」絵画展の入賞者の表彰式を実施すると共に、会場内に入賞作品を展示しました。

6 広報・情報提供事業の実施

(1) 広報誌「わかもの京都」(No.131)を発行(5,000部)

当協会の本年度の事業や取組や府内の青少年育成市町村民会議・青少年関係団体の活動等を掲載するとともに、来年度の協会の事業計画を掲載した第131号を発行しました。

(2) インターネット広報の実施

協会の事業や取組等について、協会のホームページへの速やかな掲載に努めました。

【重点目標2】青少年の自主活動・社会参加の促進

1 「第40回少年の主張京都府大会」の開催

…[「わかもの京都 NO.131 p.4参照」](#)

次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける健やかな成長が求められています。そのためには、広い視野と柔軟な発想や想像力などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切です。

子どもたちにとって、これらの契機となることを願い、第40回少年の主張京都府大会を開催しました。

(1) 対象

府内の中学校及び特別支援学校中学部に在籍している生徒

(2) 応募状況

2,874編(32校)

(3) 大会期日

平成30年9月23日(日)

(4) 開催場所

京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)

(5) 参加者

約200名

(6) 共催団体

京都府PTA協議会、京都市PTA連絡協議会、(独法)国立青少年教育振興機構

(7) 大会概要

ア 選考委員会による選考で入選(大会発表者)20編と佳作28編が決まりました。

- イ 入選作品 20 編(20 名)が大会で発表されました。
- ウ 審査の結果、京都府知事賞は、京都府立南陽高等学校附属中学校 1 年の植月理心(うゑきこ)さん。受賞作品名は、「頑張っている」でした。
- エ 植月さんは、京都府代表として、11 月に開催された全国大会候補者に推薦し、審査の結果、全国大会での発表とはなりませんでしたが、努力賞を受賞されました。

※第 40 回「少年の主張」全国大会

・平成 30 年 11 月 11 日(日)、国立オリンピック記念青少年総合センター

(8) 作品集の作成

入賞作品(20 編)については、「平成 30 年度第 22 回明るい家庭づくり(家庭の日) 絵画展」事業の入賞作品と一緒に、作品集を作成し、入賞者を始め、関係機関に配布しました。(3,000 部)

※ 京都府知事賞受賞作品は、広報誌「わかもの京都」に掲載すると共に、入賞作品は協会HPでも紹介しています。

【重点目標 3】明るい家庭づくり運動の推進

1 「明るい家庭づくり運動」の普及・推進

- (1) 7 月・11 月の強調月間を中心に、京都府内各地域で、青少年育成市町村民会議を始め 会員団体等が連携し、街頭啓発活動等を通じて『家庭の日』の周知など、「明るい家庭づくり運動」を展開していただきました。
- (2) 当協会は、毎月第 4 土曜日を『家庭の日』と定め、広報誌「わかもの京都」や「啓発チラシ」等で啓発活動を展開しました。

2 「第 22 回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業を実施

…[「わかもの京都 NO.131 p.6参照」](#)

明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展は、小学生から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に描くことやそれを鑑賞することを通して、明るい家庭づくりへの機運を高めていくことを目的として実施しました。

(1) 対象

府内の小学校及び特別支援学校小学部に在籍している児童

(2) 募集締切

平成 30 年 9 月 10 日(月)

(3) 応募状況

479 点 (59 校)

(4) 審査結果

審査の結果、入賞 23 点(名)及び佳作 16 点(名)を選定。京都府知事賞は、精華町立山田荘小学校 2 年 森山陽人(もりやまひら)さんが受賞されました。入賞者には、平成 31 年 1 月 26 日(土)に文化パルク城陽で開催しました「平成 30 年度第 2 回京都府青少年すこやかフォーラム」で賞状が授与されました。

(5) 巡回展示

入賞作品は、平成31年1月から5月にかけて、京都府庁2号館ほか府内14会場で巡回展示を行うとともに、平成31年1月26日(土)に城陽市で開催した京都府青少年すこやかフォーラムの会場でも展示しました。

平成30年度明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展「巡回展示」一覧

期 間	会 場
平成31年1月4日(金)～1月9日(水)	京都府庁2号館
平成31年1月10日(木)～1月16日(水)	京田辺市立中央公民館
平成31年1月17日(木)～1月20日(日)	宇治田原町総合文化センター
平成31年1月21日(月)～1月25日(金)	城陽市役所西庁舎
※平成31年1月26日(土)	文化パーク城陽「第2回青少年すこやかフォーラム」
平成31年1月29日(火)～2月5日(火)	木津川市立中央図書館
平成31年2月6日(水)～2月11日(月)	精華町役場
平成31年2月13日(水)～2月15日(金)	和束町役場
平成31年2月18日(月)～3月22日(金)	亀岡市役所
平成31年2月25日(月)～3月1日(金)	京都府乙訓総合庁舎
平成31年3月5日(火)～3月10日(日)	南丹市園部公民館
平成31年3月12日(火)～3月17日(日)	綾部市図書館
平成31年3月18日(月)～3月25日(月)	京丹後市峰山庁舎
平成31年3月26日(火)～4月7日(日)	京都府立青少年海洋センター
令和元年5月14日(火)～5月19日(日)	舞鶴市中総合会館
令和元年5月21日(火)～5月28日(火)	与謝野町 岩滝・知遊館

(6) 作品集の作成

入賞作品(23点)は、「第40回少年の主張京都府大会」事業の入賞作品と一緒に作品集を作成し、入賞者を始め、関係機関に配布しました。(3,000部)

※入賞作品は、広報誌「わかもの京都」に掲載すると共に、協会HPでも紹介しています。

【重点目標4】青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

1 「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「子供・若者育成支援強調月間(11月)」の取組

(1) 街頭啓発活動の実施〈再掲〉

(2) 「第40回少年を明るく育てる京都大会」への参加

強調月間の取組の一環である「第40回少年を明るく育てる京都大会」に関係団体と共に参加しました。

- ・期日 平成30年6月30日(日)
- ・会場 島津アリーナ(府立体育館)
- ・主催 京都市少年補導委員会、京都府少年補導連絡協議会、(公社)京都府少年補導協会

2 「青少年スマホ・ケータイ安全教室」の開催について〈再掲〉

- 3 「青少年健全育成地域連携推進事業」について〈再掲〉
京都府内5地域で「いじめ・非行防止フォーラム」を開催（共催・後援）しました。
また、京都市内と城陽市内で「青少年すこやかフォーラム」を開催しました。
- 4 京都府青少年健全育成審議会（京都府事業）
「青少年の健全な育成に関する条例」第24条の8に基づき設置された審議会に、青少年の健全な育成に関する意見等を反映しました。

- 5 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰（京都府事業）…[「わかもの京都」NO131 p.6参照](#)
青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の功績をたたえ、青少年健全育成に対する社会の関心を高めることを目的として京都府知事が「青少年の健全な育成に関する条例」第11条に基づき表彰する京都府事業に協力しました。

【表彰式】

- ・平成30年11月29日(木) ・京都府公館

【表彰を受けられた方々】

・青少年育成部門(個人)

芦田君代、安達博志、糸井典子、猪岡敏一、岩佐恭子、勝間喜一郎、久保田展史、小林幸次郎、坂下泰幸、重松希代子、嶋川千恵子、角倉泰弘、高橋圭子、辻井朝美、中川恵美子、西堀あき子、布崎志郎、福味 定、松本 勲、村上 理

・青少年育成部門(団体)

学校法人京都外国語大学、京丹波町スポーツ少年団、下京少年補導委員会有隣支部、神明学区青少年健全育成協議会、中京少年補導委員会朱三支部、福知山市少年補導委員連絡協議会

・青少年部門(個人)

藤本梨恵子

・青少年部門(団体)

大宮児童合唱団、峰山少年少女合唱団

- 6 各種団体の事業等への共催・参加協力 …[「わかもの京都」NO131 p.5参照](#)

(1) 「あすのkyoto・地域創生フェスタ」への参加

- ・平成30年11月23日(金・祝)、府立植物園
- ・ブースでの取組内容

昔遊び体験コーナー（ケン玉、コマ回し）

手作りコーナー（カードしおりづくり）

協会及び府立青少年海洋センター(マリーンピア)の活動紹介コーナー
（活動紹介パネルの展示及び啓発資料等の配付）

(2) 「京都青少年ゆめネットワーク通常総会」、「同ゆめっと未来づくりセミナー」への出席・参加

- ・総 会 平成30年5月26日(土)、下京青少年活動センター
- ・セミナー 平成31年1月29日(火)、2月26日(火)、下京青少年活動センター

(3) 「“社会を明るくする運動” 京都府推進委員会」への出席

- ・平成30年5月17日(木)、ハートピア京都

- (4) 「きょうと薬物乱用防止府民会議役員会」への出席
 - ・平成30年6月11日(月)、京都ガーデンパレス
- (5) 「薬物乱用防止」ヤング街頭キャンペーンへの参加
 - ・平成30年6月23日(土)、京都駅付近
- (6) 「少年を明るく育てる京都大会」への参加
 - ・平成30年6月30日(土)、京都府立体育館
- (7) 「第28回いのちの講演会」への参加
 - ・平成30年7月16日(月・祝)、大谷大学講堂
- (8) 「(公財)京都市ユースサービス協会創立30周年記念式典への参加 【新規】」
 - ・平成30年7月25日(水)、京都ホテルオークラ
- (9) 「きょうと地域創生府民会議総会」への出席
 - ・平成30年7月31日(火)、ANAクラウンプラザホテル
- (10) 「青少年いいねット京(みやこ)フォーラム」への参加
 - ・平成30年8月1日(水)、立命館大学朱雀キャンパス
- (11) 「SKY ふれあいフェスティバル」への参加 【新規】
 - ・平成30年9月15日(土)～16日(日)、京都パルスプラザ
- (12) 「非行少年等立ち直り支援ネットワーク推進連絡会議・京都府非行防止対策協議会」合同会議への出席
 - ・平成30年10月2日(火)、ルビノ京都堀川
- (13) 「きょうボラふれあい祭」(資料配付)
 - ・平成30年11月4日(日)、ひと・まち交流館京都
- (14) 「おもろいやんか木幡～秋祭り～」への参加
 - ・平成30年11月11日(日)、宇治市立木幡中学校
- (15) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会」への出席
 - ・平成30年11月11日(日)、京都外国語大学
- (16) 「京都府少子化対策府民会議総会」への出席
 - ・平成30年11月15日(木)、メルパルク京都
- (17) 「京都府社会教育活動実践交流フォーラム」への参加 【新規】
 - ・平成30年11月22日(木)、宇治田原町総合文化センター
- (18) 「性被害防止シンポジウム」への参加 【新規】
 - ・平成30年12月16日(日)、ウイングス京都
- (19) 「ガールスカウトフェスタ」への参加
 - ・平成31年2月11日(月・祝)、京都テルサ
- (20) 「京都府アルコール健康障害対策推進会議」への出席
 - ・平成31年2月18日(月)、ルビノ京都堀川

- (21) 「オール京都で子どもを守るインターネット利用対策協議会」への参加
・平成31年3月19日(火)、ルビノ京都堀川

【重点目標5】 会員団体との連携・活動支援

- 1 「青少年育成市町村民会議懇談会」の開催〈再掲〉
- 2 「青少年スマホ・ケータイ安全教室」の開催〈再掲〉
- 3 「青少年健全育成地域連携推進事業」の実施〈再掲〉
- 4 会員団体等との連携・活動支援
 - (1) 「舞鶴市少年の主張大会」への参加
・平成30年6月16日(土)、舞鶴市中総合会館
 - (2) 「宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会総会」への出席
・平成30年6月27日(水)、文化パーク城陽
 - (3) 「久御山町青少年健全育成協議会」の啓発活動への参加〈再掲〉【新規】
・平成30年11月4日(日)、久御山町役場周辺「久御山町民文化祭」
 - (4) 「向日市青少年健全育成連絡協議会」の啓発活動への参加〈再掲〉
・平成30年11月17日(土)、向日町競輪場「向日市まつり」
 - (5) 「綴喜青少年の主張大会」への参加
・平成31年1月20日(日)、宇治田原町総合文化センター
 - (6) 「宇治市青少年健全育成推進大会」への参加
・年1月27日(日)、宇治市生涯学習センター
 - (7) これら以外にも、会員団体等の事業の後援(3団体)や事業への参加など活動支援を行いました。

【その他】

- 1 内閣府主催の研修会等への参加
 - (1) 「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業(近畿ブロック研修会)」
・平成30年9月7日(金)、京都教育文化センター
 - (2) 「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業(中央研修大会)」及び「青少年育成国民会議総会」
・平成30年11月26日(月)～27日(火)、国立オリンピック記念青少年総合センター

2 公益社団法人の運営

(1) 定時総会の開催

- ・平成30年6月22日(金)、ルビノ京都堀川

(2) 理事会の開催

- ・第1回 平成30年5月29日(火)、ルビノ京都堀川
- ・第2回 平成30年6月22日(金)、ルビノ京都堀川
※勝間会長が退任され、新たに上田会長が選任されました。
- ・第3回 平成31年3月14日(木)、パレスサイドホテル

(3) 監事監査の実施

- ・平成30年5月23日(水)、協会活動室

(4) 三役会議の開催 【新規】*会長、副会長、常務理事

- ・第1回 平成30年11月5日(月)、協会活動室
- ・第2回 平成31年3月4日(月)、協会活動室

公2 「青少年海洋施設活動事業」の実施状況

(京都府立青少年海洋センターの部)

1 概略

京都府から指定管理者として指定を受けた府立青少年海洋センターの管理運営業務を適正に遂行し、青少年の健全育成を図るため、小学校・中学校・高等学校等教育機関をはじめ、青少年団体及び青少年スポーツ団体の理解と協力を得て施設利用の拡大に努めました。

また、年末年始の休館日を返上し利用団体の要望に即した受入れを行い、閑散期の利用拡大に努めました。

更に、海の科学館の改修（ボルダリング場設置・トレーニング場設置他）や野外炊事施設に加え、体育館の整備改修工事が完了したため新施設の利用促進に努めました。

2 宿泊施設等の利用状況

(単位：人)

施設名	平成30年度	平成29年度
宿泊施設	14,968	13,523
研修施設	13,669	13,337
海の科学館	2,222	1,246
ボルダリング場	2,453	***
トレーニング場	443	***
フィールドアスレチック	3,582	2,766
野外炊事場	1,004	***
カッター附属設備	6,143	6,533
合計	44,484	37,405

3 利用促進及び広報活動等

- (1) 新施設完成に伴いリニューアルオープニングイベントを開催するにあたり、43,000部のチラシを作成し、新聞折り込み等でPRに努めました。
- (2) 京都府道路公社発行の「沿線ガイド」お出かけスポットに掲載していただきました。現在も毎月掲載中。京都銀行・カーディーラー等、約150店舗に配架。
- (3) ホームページを一新し、申請書類もダウンロードできるようにしました。
- (4) フェイスブックで施設のPRに努めました。
- (5) 大学生協京都事業連合とタイアップによる「大学生協宿舎ガイドブック」に掲載しました。2019年度版は全国展開6万部発行。全国大学生協約200店舗に配置。
- (6) 合宿情報誌「ザ・合宿」「マジキャン」に掲載しました。
- (7) 30年度主催事業を府民だより、市町村広報紙及び新聞各紙へ広報依頼とチラシを配布しました。
- (8) 近畿圏大学課外担当者へ利用案内のパンフレットを配付しました。
- (9) 施設紹介DVDを作成しました。

- (10) 青少年育成市町村民会議（4カ所）においてパワーポイントによる説明とパンフレットを配付しました。
- (11) 大学生協関西西北陸事業連合を通じ、関西の各大学生協へパンフレットを配送しました。
- (12) 滋賀・京都・大阪・兵庫の大学生協 26 か所及び関西西北陸事業連合・学生課及び課外活動担当課 14 カ所を訪問しました。
- (13) マリンピア紹介パネルを2枚作成し「SKY ふれあいフェスティバル」において展示しました。
- (14) 海の DMO・京都 SKY センター・大阪府高齢者大学校を訪問しシニア向けに施設を紹介しました。
- (15) 京都府・市町村共同公共施設案内予約システムへ登録しました。
- (16) 「TANGO はぐくみフェスタ」「青少年すこやかフォーラム」において施設案内チラシを配布しました。
- (17) あすK y oフェスタ（京都植物園）で、施設案内 DVD 上映と利用案内チラシを配布しました。
- (18) 施設無料公開を行い施設の認知度アップに努めました。京都府内の全小学校・中学校・高等学校へチラシを配付しました。
- (19) 京都府内小中学校校長会で施設紹介をし、パンフレットを配付しました。約 860 部
- (20) 近隣観光協会とタイアップしプログラムの充実と利用促進に努めました。
- (21) ダイレクトメールによるパンフレット配布

神戸市立・国立中学校	84 校
兵庫県阪神南地区中学校	40 校
兵庫県阪神北地区中学校	38 校
大阪府内公立中学校	463 校
近畿の6大学学生課配架用	60 部
関東の大学レスリング部	14 校
京都府内大学クラブ・サークル	99 団体
大学生協協同組合（東海・北陸）	23 店舗
大学課外活動担当者（2府4県）	164 校
短期大学課外活動担当者（2府4県）	58 校
近畿の6大学クラブ・サークル	631 団体

4 主催事業

下表の7事業を計画しましたが、3事業については西日本豪雨の影響及び申込者少数によりやむなく中止としました。

また、追加事業として施設の新設・改修の完成に伴い「リニューアルオープンイベント」「施設無料公開」を実施し、更には天橋立阿蘇海力キ殻回収ボランティア団体との協賛で「阿蘇海環境づくり活動」を受け入れました。

今年度から1・2月の冬季閉鎖が解除され通常営業となったため、年末年始に休館日を返上して受け入れている利用団体は、今年度以降自主事業から省かれることになりました。

事業名	実施日	参加人員	内容等
赤十字水上安全法 救助員養成講習Ⅱ	30年7月6日(金) ～8日(日) (2泊3日)	西日本豪雨 の影響で中 止	赤十字水上安全法講習
マイ食器作りと野外炊飯	30年8月25日(土) ～26日(日) (1泊2日)	申込者少数 のため中止	食器を作り野外炊事で活用 する
明治国際医療大学 ライフセービング実習	30年9月3日(月) ～7日(金) (4泊5日)	延べ 386人	海上での救助法・応急手当 実習
チャレンジ漁業体験 パート1	30年9月8日(土) ～9日(日) (1泊2日)	4グループ 15人	家族及びグループで定置網 体験
チャレンジ漁業体験 パート2	30年10月20日 (土)～21日(日) (1泊2日)	6グループ 17人	家族及びグループで定置網 体験
ニュースポーツ体験とレク リエーション	30年11月3日(土) ～4日(日) (1泊2日)	申込者少数 のため中止	ボルダリングを含めニュー スポーツを体験
地域スポーツ団体合同事業 「親子のつどい」	31年1月19日(土) ～20日(日) (1泊2日)	25人	クラフト・親子交流レクリ エーション

リニューアルオープンイベ ント	30年4月29日(日)	800人	施設の新設・改修に伴う記 念事業
施設無料公開	30年10月14日(日) 30年11月18日(日) 30年12月2日(日)	236人 173人 160人	アスレチック場・ボルダリ ング場・トレーニング場の 無料公開
阿蘇海環境づくり活動	31年2月28日(土) ～3月2日(日) (2泊3日)	延べ 206人	天橋立での大学生ボランテ ィアによるカキ殻回収

5 その他の諸活動

(1) きょうと子育て応援パスポート事業他

- ア きょうと子育て応援パスポート事業の実施に伴いフィールドアスレチックの利用料を免除することにより、家族のふれあいの場を提供しました。
- イ 定期的にセンター前浜公園や浜海岸の清掃を実施するとともに、施設内樹木の剪定等環境美化に努めました。
- ウ 施設利用団体からアンケートを収集し、利便向上やニーズに応じたサービスを心がけ

るように努めました。

(2) 主な会議と研修等

日付	項目	会場など
4/6	リニューアルオープニングイベント打合せ	京都府立青少年海洋センター
4/19	新規採用臨時職員等接遇研修会	京都府職員研修センター
4/20	リニューアルオープニングイベント打合せ	京都府立青少年海洋センター
4/29	リニューアルオープンイベント	京都府立青少年海洋センター
5/7	カッター曳航訓練	宮津海上保安署指導
5/17	京都府青少年課事務監査	京都府立青少年海洋センター
5/23	京都府青少年育成協会監事監査	京都府青少年育成協会
5/29	京都府青少年育成協会 第1回理事会	ルビノ京都堀川
6/6	第2回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
6/22	京都府青少年育成協会 定時社員総会	ルビノ京都堀川
6/22	京都府青少年育成協会 第2回理事会	ルビノ京都堀川
6/27	外郭団体実務担当者研修	京都府職員研修センター
6/27	宮津湾にぎわいイベント実行委員会(第1回)	田井宮津ヨットハーバー
7/3	青少年育成市町村民会議懇談会(山城南)	京都府田辺総合庁舎
7/17	青少年育成市町村民会議懇談会(乙訓・南丹)	京都府乙訓総合庁舎
7/18	救急法講習会(応急手当指導員 森谷氏)	京都府立青少年海洋センター
7/23	青少年育成市町村民会議懇談会(丹後・中丹)	京都府立青少年海洋センター
9/10	第3回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
9/18	ツデーウオーク打合せ	京都府立青少年海洋センター
10/4	甲種防火管理者講習	宮津与謝消防署
10/16	安全運転管理者講習	宮津歴史の館
10/18	第4回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
10/26	第1回消防訓練	京都府立青少年海洋センター
11/5	平成31年度新規事業等検討会議	京都府青少年育成協会 活動室
11/26	第5回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
12/7	観光マーケティングセミナー	宮津市商工会議所
12/12 ~14	近畿地区青少年教育施設協議会専門委員会 専門研修会	明石市立少年自然の家
12/19	第6回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
12/21	阿蘇海力キ殻クリーン大作戦 設立準備委員会	宮津合同庁舎
2/14	第2回消防訓練	京都府立青少年海洋センター

2/15	山城地域小中学校校長会	京都府総合教育センター
2/19	平成30年度公益社団法人立入検査	京都府青少年育成協会
2/21	第7回経営戦略会議	京都府立青少年海洋センター
2/26	中丹地域小中学校校長会	府北部研修所
2/26	丹後地域小中学校校長会	野田川わーくぱる
2/27	京都市立小学校校長会	市立朱雀第7小学校
3/4	育成協会三役会議	京都府青少年育成協会
3/4 ・3/5	類似施設視察	国立若狭少年自然の家 他2か所
3/5	乙訓地域小中学校校長会	乙訓総合庁舎
3/14	京都府青少年育成協会 第3回理事会	ザ・パレスサイドホテル
3/19	京都市立中学校校長会	京都市総合教育センター

(3) 主な施設整備補修等

食堂空調圧縮機取替修理	危険物倉庫屋根張替
屋外給水管バルブ交換・舗装	屋外給水配管バルブ漏水修理
浴室ドア修理	防煙垂壁修理
各所照明・誘導灯・外灯LED化	A種設地電気室周波数計更新工事
冷温水ポンプカップリングボルト交換	倉庫コンセント交換、コンセント増設
汚水槽水中ポンプ取替	ショーケース型冷蔵庫修理
厨房排風機Vベルト取替	トイレ手洗い排水トラップ取替
自動ドア修理	濾過機械室温調節器取替
ゴミ置き場・ガス庫屋根塗装	厨房証明器具安定器取替修理
浄化槽蓋修理	芝刈機、ブローワー修理
宿泊室空調機修理	建築設備定期点検
東屋改造修理	1-研修室温度調節器、感知器取替
防煙垂壁飛散防止フィルム取り付け	フィールドアスレチック修理

公2 「青少年海洋施設活動事業」の実施状況 (宮津市B&G海洋センターの部)

1 概略

スポーツを通じて青少年の健全育成及び観光の振興を図る施設として設置されたことから、主に京都府立青少年海洋センターの宿泊団体（研修・野外活動・観光）及び利用者の補完施設として有機的に連携し、有効利用に資することを基本としました。地域住民の「コミュニティづくり・健康づくりの拠点」及び「海の京都」におけるスポーツ観光の振興拠点として施設提供に努め、指定管理法人として適正な業務を遂行しました。

また、青少年海洋センターと一体的にホームページを活用し、幅広いPR・広報活動により、施設情報を市内外の事業所、団体、学校などに積極的に発信し合宿の誘致に取り組みました。

2 施設利用・施設運営

施設利用については、従前どおり京都府立青少年海洋センター宿泊団体の活動計画に基づく利用を優先としました。地元高等学校の部活動の場としても施設を提供しながら「海の京都」におけるスポーツ観光の振興拠点として施設提供にも努めました。

キャンドルファイヤー等での利用時には遵守事項の徹底に努めるとともに、利用後の清掃、貸出物品・破損箇所の報告、冷暖房使用報告等について周知徹底も図りました。宮津市内の他会場で開催されたレスリング大会等へレスリングマットをはじめとするレスリング備品一式の貸し出しも行いました。

3 施設利用状況

		H30 年度	H29 年度
体育館	件数	249 件	141 件
	人数	17,251 人	12,488 人
艇庫	件数	40 件	36 件
	人数	52 人	60 人

4 施設利用促進の取組

京都府立青少年海洋センターと一体的な幅広い利用促進に努めました。更にレスリング合宿の環境が整い、新たに「海の京都タックルアリーナ」として PR することで、レスリングクラブ・レスリング愛好家等の関係者の利用促進に努めました。

- (1) 近畿圏の大学生協店舗を訪問した営業活動・・・29 店舗
- (2) 近畿圏の大学学生課及び課外活動担当課を訪問した営業活動・・・14 か所
- (3) 大学生協の近畿の店舗へパンフレットを配付・・・40 店舗
- (4) 関東圏大学レスリング部へ利用案内とパンフレットを発送・・・14 大学
- (5) 京都府内大学及びクラブへ利用案内とパンフレットを発送・・・99 団体
- (6) 近畿圏大学課外活動担当者へ利用案内とパンフレットを発送・・・222 校（大学 164 校短大 58 校）
- (7) 東海・北陸地区大学生協の店舗へ利用案内とパンフレットを発送・・・23 店舗

- (8) 大学生協関西西北陸事業連合（現大学生協事業連合）とのタイアップを行い「合宿・ゼミ旅行の宿」ガイドブックへ掲載・・・2019年度版は全国展開により6万部発行。全国の大学生協約200店舗で店頭配置。
- (9) 合宿等を扱う情報誌「ザ・合宿」と「マジキャン」へ掲載
- (10) 「あす KYO フェスタ」で施設案内 DVD の上映とチラシを配布
- (11) 神戸市・兵庫県阪神南・兵庫県阪神北・大阪府内中学校へ利用案内とパンフレットを送付・・・625校
- (12) 京都府内小中学校校長会（京都市、山城、乙訓、南丹、中丹、丹後及び国立）において、施設説明とパンフレットを配付・・・約860部
- (13) 近畿の6大学クラブサークルのメールボックスに配付・・・計631団体
- (14) 近畿の6大学の学生課へ配架依頼・・・60部
- (15) ホームページ・SNSの活用した広報活動

5 自主事業

京都府立青少年海洋センターと連携しながら下記の自主事業を行いました。

事業名	事業内容等
海の京都タックルアリーナ オープニング事業	<p>京都府立青少年海洋センターのリニューアルと同時にオープニングを記念し、レスリングの有名一流選手を招き体験教室を実施し、当地域のレスリングの競技力向上を図るとともに、“タックル”アリーナのPRを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：4月29日 ・主な内容：高塚紀行氏(自衛隊所属、2006年世界選手権銅メダル、2014年アジア大会銅メダル)によるレスリング教室 ・参加者数：レスリング体験教室参加者58人 事業来場者総計 約800人

6 その他

B&G財団が取り組む『水辺の安全教室』として地域スポーツ団体合同事業内で紙芝居を取り入れました。

主な会議及び研修等

会議名等	開催日	場所
平成30年度 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会総会 及び 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会総会	平成30年 5月29日(火)	京都府南丹市
平成30年度 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会担当者会議	平成30年 10月19日(金)	京都市
第4回 B&G全国指導者会総会	平成31年 2月16日(土)	東京・笹川記念館